

箱根火山の深部低周波地震*

Deep low frequency earthquakes at the Hakone volcano

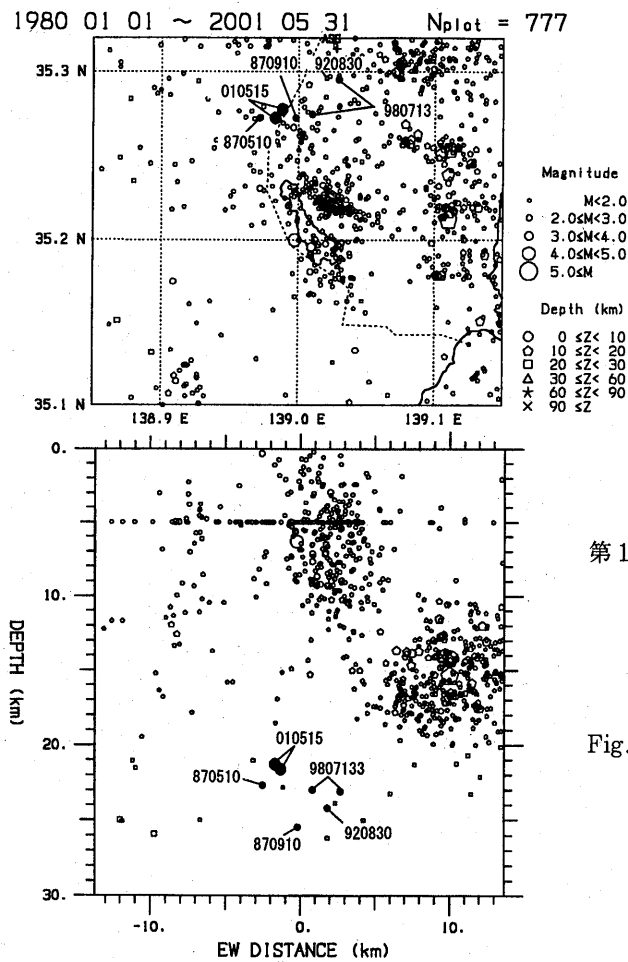
防災科学技術研究所**

National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention

箱根火山周辺では、頻度は少ないが、深さ20km付近に深部低周波地震が発生する¹⁾。2001年5月15日に連続的に2個の深部低周波地震が発生した。防災科学技術研究所の関東東海地殻活動観測網による震源を、過去の地震と併せて第1図に示す。マグニチュードは2個とも0.8である。山北観測点での地震記象例を1998年7月13日の地震と比較して第2図に示した。2001年5月の地震はP波もS波も2 Hz程度の波動が卓越し、1998年7月の地震に較べてやや周波数が低い。

参考文献

- 1) 防災科学技術研究所 (1999) : 箱根火山直下の地殻中部低周波地震, 地震予知連絡会会報, 61, 212-214.



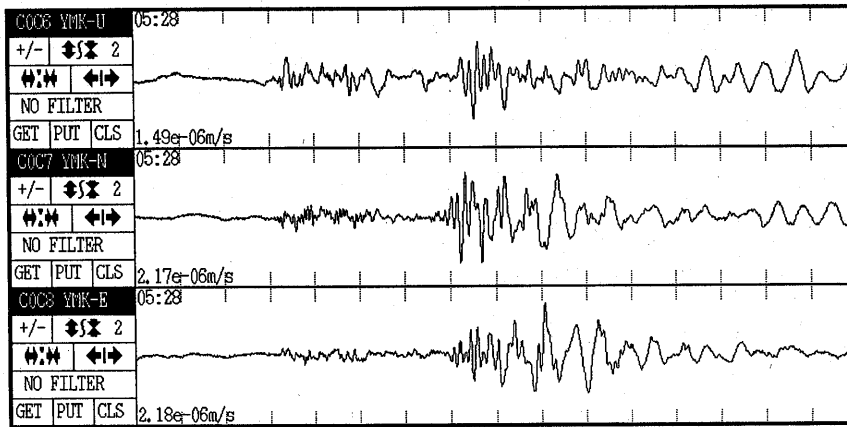
第1図 防災科学技術研究所・関東東海地殻活動観測網による箱根火山周辺の震源分布 (1980年1月1日～2001年5月31日)
深部低周波地震は黒丸で示した (低周波地震の記号の大きさには、マグニチュードスケールを適用していない)。

Fig. 1 Hypocenter distribution around the Hakone volcano determined by the NIED Kanto-Tokai seismic network for the period from 1980/1/1 to 2001/5/15. The solid symbols indicate deep low frequency earthquakes.

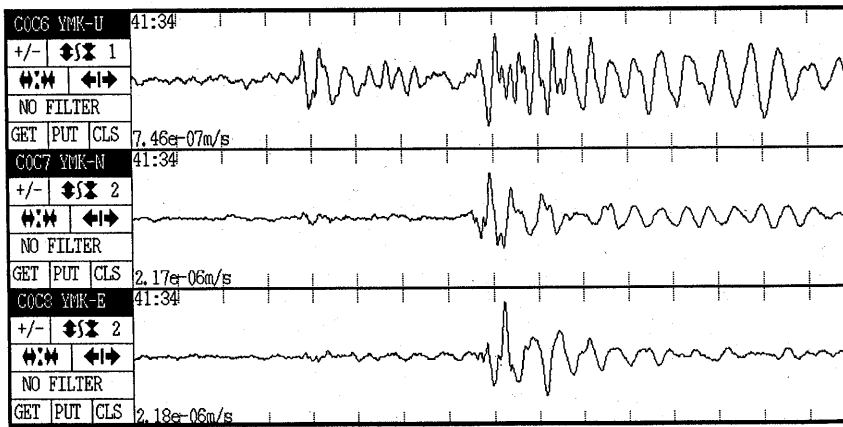
* Received 11 Nov., 2001

** 鵜川 元雄
Motoo Ukawa

1998年7月13日 00時05分の低周波地震



2001年5月15日 04時41分の低周波地震



第2図 山北観測点での低周波地震記象例
 (上) 1998年7月13日の地震 (M1.0)。
 (下) 2001年5月15日 (M0.8)。

Fig. 2 Examples of seismograms for the low frequency earthquakes at the Hakone volcano observed at Yamakita station.
 (Top) 1998/7/13 (M1.0),
 (bottom) 2001/5/15 (M0.8).